

脳卒中や脳外傷による後遺症がある方へ

脳卒中障害者が働く喫茶店「喫茶ドリーム」で一緒に活動する当事者スタッフ募集中!



脳卒中や脳外傷当事者が活動

片麻痺、言語障害、高次脳機能障害などの後遺症がある方が、お互いにサポートし合いながら活動しています。

当事者主体の活動方針

当事者スタッフの皆さんが、メニュー考案や作業面の改善など、運営面から主体となって活動しています。

社会貢献に繋がる活動

喫茶店での活動が、脳卒中当事者とご家族の居場所づくりや、脳卒中障害の啓発など、社会貢献活動に繋がります。

対象となる方 以下の項目にすべてあてはまる方が対象です。

- ・脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など）もしくは脳外傷による後遺症がある方
- ・身体障害者手帳もしくは精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- ・名古屋市にお住まいの方（市外にお住まいの方はご相談ください）
- ・立位姿勢を保つことができる方（調理場内では立位で作業をします）

主な活動内容 その都度サポートしますのでご安心ください。

調理、接客、料理提供、食器洗い、店内清掃、売上計算、日報の記入、会議の参加、メニュー考案、作業面の検討、消耗品の補充や制作、発送作業、相談対応、インターン学生への対応 など

活動日数

週1回以上（もしくは月4回以上）の活動をお願いします。シフトは、希望日をもとに組みます。
店休日：日曜、祝日、第一月曜



小規模作業所
ドリーム伏見

小規模作業所ドリーム伏見（作業所型地域活動支援事業所）

TEL/FAX 052-231-0350（TEL:9時～18時、休業日：日曜、祝日、第一月曜）

Q&A

片麻痺、言語障害、高次脳機能障害などの後遺症があっても活動できますか？

はい、できます。調理場内は、脳卒中や脳外傷による後遺症がある方が作業しやすいように工夫をしています。まずは、少しずつ活動に慣れていただくことからスタートし、作業を覚えることができなくても、職員や周りの当事者スタッフが、その都度サポートしますのでご安心ください。

活動時間

- ・前半（午前番）：9時30分～15時00分（休憩：1時間）
- ・後半（午後番）：11時30分～17時00分（休憩：1時間）

毎月1回の喫茶スタッフ会議

月に1回、当事者スタッフ全員が集まる会議への参加をお願いします。
会議の内容は、売上報告、メニュー考案、試食試飲、作業面に関する検討などです。
日時：毎月 第二土曜（もしくは第一土曜）10時30分～12時00分

活動費

喫茶店の活動：1回につき800円、喫茶スタッフ会議の参加：1回につき500円
活動費は月末締め、翌月15日にお振込します。

スタッフ登録までの流れ

- ① 特定非営利活動法人ドリーム、小規模作業所ドリーム伏見の活動内容の説明。
- ② 喫茶店の活動を一日体験。
- ③ 一日体験を踏まえた面談。
- ④ 活動参加が決定したら「特定非営利活動法人ドリームの正会員入会」と「小規模作業所ドリーム伏見のスタッフ登録」。

◆特定非営利活動法人ドリームの正会員入会について

小規模作業所ドリーム伏見のスタッフ登録には、母体である特定非営利活動法人ドリームの正会員であることが条件となります。会費：年間3,500円（その年の4月～翌年3月まで）

◆小規模作業所ドリーム伏見のスタッフ登録について

「緊急時連絡事項及び同意書」へのご記入と、「障害者手帳（コピー）」、「服用薬の説明書（コピー）」、「銀行口座番号（コピー）」が必要となります。

小規模作業所ドリーム伏見について

主に脳卒中障害者の方を対象とした作業所型地域活動支援事業所です。活動を通じて、脳卒中や脳外傷を経験された方同士のつながりが生まれ、思いが共有され、居場所づくりや仲間づくりへ繋がることを目指しています。

アクセス

小規模作業所ドリーム伏見

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目13-24 先 地下1階31番14号

地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見駅」下車 東改札口から徒歩1分

「伏見駅」東改札口から直結する伏見地下街にあります。